



## Press Release

2010年7月6日

PRCA10-16

製品名 : Agilent 1200 Infinity LC シリーズ

### アジレント・テクノロジー、優れた性能、信頼性、価格性能比など、 各種用途に適した機種を取りそろえた液体クロマトグラフィ新シリーズを発表

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は HPLC（高速液体クロマトグラフィ）の分析性能を新スタンダードに引き上げる液体クロマトグラフィ「Agilent 1200 Infinity（インフィニティ）LC シリーズ」を発表、本日より販売を開始します。出荷時期は 7 月下旬を予定しています。「Agilent 1200 Infinity LC シリーズ」は、「Agilent 1220 Infinity LC」、「Agilent 1260 Infinity LC」の 2 機種の新製品と、機能を拡張した「Agilent 1290 Infinity LC」の 3 製品で構成されています。

「Agilent 1200 Infinity LC シリーズ」は、「1200 シリーズ LC」と「1290 Infinity LC」に採用された最新技術を使用し、好評を博している「Agilent 1200 シリーズ LC」と「Agilent 1120 Compact LC」を進化させた製品群です。

「Agilent 1200 Infinity LC シリーズ」は、カラム技術、装置、ソフトウェアをシームレスに統合することにより、生産性の最大化を図っています。

「Agilent 1220 Infinity LC」と「Agilent 1260 Infinity LC」は、HPLC と同等の価格で、UHPLC 性能を提供します。「Agilent 1220 Infinity LC」と「Agilent 1260 Infinity LC」はすべての構成で 60 MPa のシステム耐圧、80 Hz（ヘルツ）のデータ取り込み速度を実現しています。また、UV（紫外線）検出器の感度は既存機種比でそれぞれ 2 倍または 10 倍となり業界最高の感度を達成しました。

「Agilent 1220 Infinity LC」と「Agilent 1260 Infinity LC」は、HPLC で使用されているメソッドとの完全互換性を有しているため、既存の「Agilent 1100 シリーズ」や「Agilent 1200 シリーズ」からの置き換えやアップグレードも低リスクで行うことができます。また、新たに提供する「Agilent 1260 Infinity クォーターナリポンプ バイオ・イナート LC システム」は、バイオ分析とバイオ精製において最高水準の性能を提供します。

当社の液相分離事業部担当バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャであるパトリック・カルテンバッハ (Patrick Kaltenbach) は、次のように語っています。

「当社は昨年『Agilent 1290 Infinity LC』を発表し、UHPLC 論争に終止符を打ちました。今回、当社は、どのような用途や予算にも対応可能な、将来にわたって使用できるユニークな HPLC、および UHPLC ソリューションを提供する新たなポートフォリオを発表することで、HPLC のスタンダードを引き上げたのです。」

「Agilent 1200 Infinity LC シリーズ」により、ユーザはいたって単純なマニュアル注入・アイソクラティックポンプ LC から世界最高性能、最速、最高感度の UHPLC システムまで、個々のニーズに合ったシステムを構築することが可能です。「Agilent 1200 Infinity LC システム」のパワーレンジ (圧力流量範囲) は 60 MPa の Poroshell カラムや ZORBAX RRHT カラム、または 120 MPa の ZORBAX RRHD カラム (1290 Infinity LC のみ) など、最新のカラム技術に完全対応しています。

#### **Agilent 1220 Infinity LC — 優れた価格性能比**

「Agilent 1220 Infinity LC」は、品質管理部門などのルーチン分析に最適な使いやすい一体型 LC で、最大の投資効率を図ることができます。圧力流量範囲は、最大 5 mL/分まで 60 MPa、80Hz の検出器速度に相当する低圧下では最大 10 mL/分であり、「Agilent 6100 シリーズ シングル 四重極 LC/MS システム」に加えて、「Agilent 1200 Infinity シリーズ」の各種検出器とも完全互換となっています。「Agilent 1220 Infinity LC」は、これまでに用いられてきた HPLC のメソッドにも対応します。アジレントの優れた製品品質を実現する「Agilent 1220 Infinity LC」は、「Agilent 1260 Infinity LC」、さらには「Agilent 1290 Infinity LC」に採用された技術やパーツを取り入れています。

#### **Agilent 1260 Infinity LC — 優れた信頼性**

「Agilent 1260 Infinity LC」は、製薬、化学、食品メーカーなどの研究開発部門および国公立の研究機関に最適な、信頼性に優れたモジュール型 LC です。1260 Infinity のアイソクラティック/クォータナリポンプの圧力流量範囲は、5 mL/分で 60 MPa、低圧下では最大 10 mL/分であるため、新たな Poroshell カラムで使用される、2 ミクロン以下または表面多孔質粒子の、内径 3.0 mm のカラムや 4.6 mm のカラムを容易に扱うことができます。「Agilent 1260 Infinity Binary LC」では、60 MPa および最大 5 mL/分でのグラジエント精度を高めるた

め、溶媒高圧混合方式を採用しています。これによりディレイボリュームの低下が可能になり、細い内径のカラムにもよく適合します。

さらに、新たな「1260 Infinity ダイオードアレイ検出器」ではUV感度が10倍向上しているため、より正確なピーク検出とピーク積分が可能になります。既存のHPLCとの完全互換により、必要に応じて最新のカラム技術へのシームレスな移行を図りながら、既存のメソッドをこれまでと同様に実行することができます。また、「Agilent 1260 Infinity クォータナリ LC」は、業界最高となる1から14のpH範囲を持つ100%不活性なバイオLCとしても使用可能です。「1260 Infinity LC システム」は、すべて従来の「1200 シリーズ HPLC システム」と同価格帯の価格設定となっています。

### **Agilent 1290 Infinity LC — 優れた性能**

「Agilent 1290 Infinity LC」は、速度、分解能、感度、正確さ、精度など、業界最高の性能を実現しています。これらの性能を可能にするのは、新たに発表した「1290 Infinity Flexible Cube」の最大圧力 120 MPa、最大流量 5 mL/分の圧力流量範囲、検出速度 160 Hz で 10 倍の UV 検出器の感度、および通常 10 ppm 未満のキャリア・オーバー性能です。「Agilent 1290 Infinity LC」は、粒径、カラム寸法、あるいは移動相および固定相を問わずに導入することができます。また、「Agilent 1290 Infinity LC」は、HPLC 並みのサービスコストで UHPLC の最高の生産性を提供する唯一のシステムであり、どのメーカーの UHPLC システムや HPLC システムともメソッドの移行を可能にするための基盤を実現した、初めてのシステムでもあります。

「Agilent 1260 Infinity LC」と「Agilent 1290 Infinity LC」は、「Agilent 6000 シリーズ」のすべての高性能質量検出器と接続して、LC/MS（液体クロマトグラフィ質量分析装置）システムとして利用することが可能です。Agilent Infinity LC の高速、高分離能により、質量分析計の高感度、ハイスループットな性能を引き出し、業界最高レベルの LC/MS のパフォーマンスを提供します。

# # #

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれをお願いします）

カスタムコンタクトセンター

電話：0120-477-111

このお知らせに関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

### アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー（NYSE:A）は、化学分析、ライフサイエンス、エレクトロニクス、コミュニケーション市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。19,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp/>

※このプレスリリース中の「アジレント・テクノロジー」、「アジレント」、「当社」は、文脈により、「アジレント・テクノロジーズ・インク」、その日本法人や各国の法人、グループ全体を指すことがあります。